



竹小だより

日進市立竹の山小学校
第10号
令和2年2月20日



時代を拓く
自他を大切に、
ともに高め合う子(徳)
粘り強く、鍛え合う子(体)
深く考え、学び合う子(知)

1/14(火)~1/24(金)

竹小元気アップウィーク第2弾! ◆ 掲示委員会

全校企画の第2弾 **総務** **掲示** の活動をご紹介します。

元気アップウィーク
PRポスター制作



◆ 体育委員会・・・竹の山小学校恒例「長縄大会」1/24(木)



元気アップウィークを締めくくる最終日には、竹の山小学校の恒例体育委員会企画「長縄大会」を行いました。学級全員で力を合わせ、学年ごとの目標回数クリア!を目指しました。なのはな・ひまわり・たんぼぼ学級も含め、目標が達成できた学級は12学級。目標達成に関わらず、どの学級からも「ハイ、ハイ、ハイ」とリズムを刻む声や「ドンマイ!」仲間を励ます声、一丸となって数を数える声、友達の背中をそつと後押しする様子など、仲間とともに一人一人が精一杯目標を目指す姿に強い絆を感じました。

子どもたちが企画し、子どもたちが進んで参加して、子どもたちの力で充実した生活をつくる様子に何ともいえないうれしさを感じました。



11/14(火) 6年戦争体験を聞く会 1/20(月) 6年いのちの教育 2/4(火) 6年国際理解教室

講師の先生をお招きして6年生が3つの講座を行いました。①戦争体験を聞く会では、目の前で焼夷弾が投下され、辺りを焼き尽くした「東京大空襲」や、中国で迎えた終戦後の苦しい生活と貨物船での悲惨な「引き上げ」など、経験をされた方にしかできないお話をうかがいました。②いのちの教育では、針の先ほどの卵子と1億もの中から選ばれた精子が出会い、小豆ほどの受精卵となっておなかの中で赤ちゃんが育っていく「いのちの誕生」を、神秘的な映像で学びました。③国際理解教室では、水運び体験、限られたチョコレートを多人数で分け合う体験を通して、同じアジアの国に住みながら、水くみの手伝いで学校に行けない子どもたちがいることや大きな貧富の差がある国のことを知りました。どの講座でもじっと聞き入る姿や自分の考えを率直に伝え合う姿など、真剣に学ぼうとする姿勢が印象的でした。これらの学びを心に留め、これからさまざまな経験をする中で、今ある幸せに感謝しながら、自分のこと、相手のこと、世界のことも大事にできる人に成長して欲しいと願います。



2/6(木) 支えてくださる皆さんに感謝の心を伝えました「感謝の会」

生き生きクラブ交通ボランティア・シルバー見守り隊の皆様、交通指導員さん、用務員さん、給食配膳員さん、図書館運営補助員さんをお招きして、「感謝の会」を行いました。皆さんの仕事の様子や日頃感じていることを児童会役員が紹介し、全校児童が気持ちを込めて書いた手紙と鉢花を代表児童がお渡ししました。皆さんから「短いことばだけれど、子どもたちと交わす『お帰り』『ただいま』に癒されている』『〇〇さん!』と声をかけてくれてうれしかった」「ボランティアを引き受けてよかった」など、子どもたちと皆さんが「つながっている」大変うれしいメッセージもいただき、最後に全校で「ありがとう」の歌を贈りました。日頃から安全に登下校をする姿、本に親しむ姿、給食をおいしく食べる姿や、元気なあいさつで感謝の気持ちをお伝えしていきたいと思ひます。



竹小スナッフ

4・5年タグラグビー

今日の
1枚

授業公開



2年シルバーさん
との交流



伸びゆく子
教育作品展



1・3・6年TNY歌謡祭

子どもたちは、毎日多くの経験から学び、たくましく、そして心豊かに成長しています。